

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	エジンバラ産後うつ病質問票の不安因子についての検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2021年5月～2022年12月に行われた「産痛と周産期メンタルヘルスとの関連調査」の参加者。承認番号：No.2020-0474番、研究課題責任者：星野 織江
③概要	エジンバラ産後うつ病質問票で、「うつ」だけでなく「不安」もスクリーニングできるか検討します。
④申請番号	2025-0055
⑤研究の目的・意義	妊娠期と産後はうつ病の発症のリスクが高く、全国的にエジンバラ産後うつ病質問票でうつ病のスクリーニングが行われます。また、不安症の発症のリスクも高いと考えられますが、不安症のスクリーニングは行われていません。そこで、エジンバラ産後うつ病質問票で、「うつ」だけでなく「不安」も一緒にスクリーニングできれば、臨床上是非常に有益となります。
⑥研究期間	倫理委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	情報は新潟大学内だけで利用します。他の研究機関にはいっさい情報は提供しません。本研究では、個人情報から削除された情報を利用します。研究結果は、学術集会や学術論文として発表します。その場合も、患者さんの個人を特定できる情報はいっさい出しません。
⑧利用または提供する情報の項目	エジンバラ産後うつ病質問票と状態—特性不安検査のデータを利用します。
⑨利用の範囲	新潟大学（医学教育センター、医歯学総合病院看護部、地域医療教育センター、精神医学分野）
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部医学科医学教育センター 福井直樹
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学医学部医学科医学教育センター 氏名：福井直樹 Tel：025-227-0425 E-mail：fukui@med.niigata-u.ac.jp